

今年 12 月にも、  
関西電力初の危険な“プルサーマル”が  
始まるうとしています。

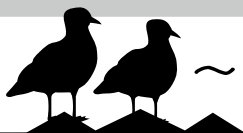


プルサーマル使用済燃料は猛毒で 処分の方法も行き先もありません!

高浜原発3号への

※原子炉内に MOX 燃料を入れること

# MOX 燃料装荷に STOP を!



～ 若狭を核のゴミ捨て場にしないために～



福井県知事、高浜町長への緊急要望書

## 12 月初旬 高浜原発 3 号機への プルサーマル燃料 (MOX 燃料) の装荷を認めないでください

関西電力は、12 月初めにも高浜原発 3 号機に MOX 燃料を入れて、プルサーマルを開始しようとしています。しかし、プルサーマルを急ぐ理由はなにもありません。使用済 MOX 燃料の処分の方法が何も決まっていないからです。

- 使用済 MOX 燃料は青森県六ヶ所では再処理できず、そこへ運ぶことはできません。
- 使用済 MOX を再処理する予定の「第二再処理工場」は、検討にまだ 10 年かかると判明。
- その場合、「もんじゅ」や六ヶ所再処理工場が順調に動くことが必要。

しかし、「もんじゅ」は新たなトラブルで停止し解決の目処立たず。六ヶ所再処理工場は、試験の終了が 2 年延期され 2012 年に。廃液のガラス固化で完全に行きづまり、解決の目処なし。より困難な使用済 MOX の再処理など夢物語です。

このままプルサーマルが開始されれば、使用済 MOX 燃料は高浜原発のプールに保管され続け、高浜町がやっかいな核のゴミ捨て場とされてしまいます。MOX 装荷を認めないでください。

2010 年 11 月〇日 (※提出日を入れます)

呼びかけ団体：原子力発電に反対する福井県民会議 / 原発設置反対小浜市民の会 / 敦賀ミツバチの会 / 福井県平和センター / プルサーマルを心配するふつうの若狭の民の会 (福井) / 暮らしを考える会 (滋賀) / グリーン・アクション / 7 番目の星 (京都) / ミチミチズム (奈良) / 美浜の会 (大阪) / 脱原発わかやま (和歌山)

■緊急要望書に賛同します (※福井県と関西在住の個人に限ります)



府 県 名	氏 名

府 県 名	氏 名

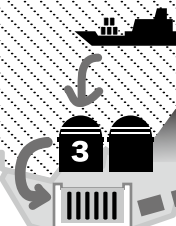
➡ この用紙に、府県名・氏名を書いて、FAX で送るか、メールでお願いします

【締め切り】 11 月 24 日 (正午) (提出：福井県知事へは 11 月 25 日 高浜町長へは 11 月 26 日)

【最終集約先】 美浜の会：FAX: 06-6367-6581 / E-mail: [mihama@jca.apc.org](mailto:mihama@jca.apc.org)

## ☢ プルサーマルとは？

- ウラン燃料を燃やすように設計された通常の原発で、プルトニウムを含む MOX 燃料を燃やす計画です。安全余裕が減ることは国も認めています。
- 本来の設計に反する危険な運転をムリに行う行為です。



**プルサーマルの  
ゴミは、青森へ  
運ばせん。  
高浜で保管され  
続けます。**

**私** 達は高浜町のほぼ全戸にチラシを配布し、いくつかの地区で町の人達の声を聞きました。たいていの方が、使用済 MOX 燃料は六ヶ所再処理工場に運ばれると思っておられました。高浜町が「核のゴミ箱」になるのではと不安を話されました。

普通の原発で出る使用済ウラン燃料は、青森県の六ヶ所再処理工場に運ばれることになっています。しかし、プルサーマルで出る使用済 MOX 燃料は青森には運ばせん。使用済 MOX は、通常のウラン燃料より発熱量が多いため、50 年以上はプールで保管する必要があります(使用済 MOX は 100 年たっても、使用済ウランの 10 年後の発熱量を上回っている)。高浜原発が寿命を終えても、プールだけは居座り続けることとなります。安全性は大丈夫なのでしょうか。

## 原発プールで臨界事故の危険はないの？

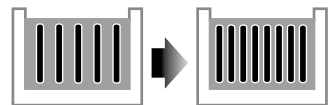
### 基準を緩和しても、安全余裕はわずか 0.3%

原発プールでは、1999 年の東海村 JCO 事故のような臨界事故が起きてはなりません。国の安全委員会は、「想定されるいかなる場合でも、臨界を防止できる設計であること」と決めています。しかし、「臨界を防止する」ための具体的基準は持っていません。電力会社任せです。

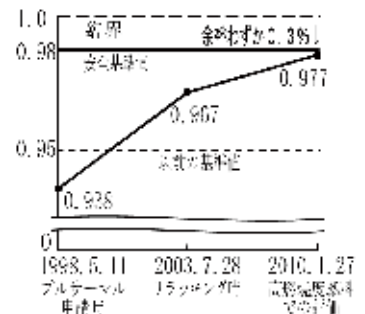
関西電力は 1998 年に、高浜 3・4 号機の使用済燃料プールについて、臨界に達しないための安全基準値を 0.95 から 0.98 に引き上げました(1.00 が臨界値を示します)。その後、そのプールは、満杯に近づいたためにリラッキング(ぎゅうぎゅう詰め)工事等が行われました。

その結果、臨界に達しない評価値は 0.977 と、大きくなっています。それだけ、危険な状態に近づいているのです。緩和した基準値 0.98 と比べて、評価値 0.977 の安全上の余裕はわずか 0.3% しかありません。余裕がギリギリの状況で、地震が起きた場合等に臨界事故が起きる危険はないのでしょうか。

▼リラッキング工事のイメージ



▼リラッキング工事後の評価値



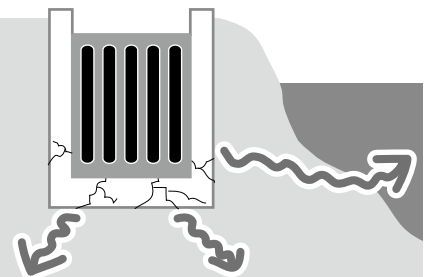
## アメリカ合衆国では、原発プールから放射能汚染水が漏れて環境を汚染！

### 日本でもプール水の漏れは起きています。高浜原発は大丈夫？

原発の老朽化が進む米国では、使用済燃料プールや地下に埋設された配管から放射能汚染水が漏れ出して環境を汚染し、社会的に大きな問題となっています。微量の漏れが、気づかれないままに、長期間にわたって続くのです。

関西電力は、このような微量な漏れの管理は基本的に行っていません。古くなったプールのコンクリートも検査していません。

日本でもプール水の漏れは起きています。高浜原発は本当に大丈夫なのでしょうか。



### 連絡先団体

- ◎原子力発電に反対する福井県民会議 …… 福井市日の出 3-9-3 TEL / FAX: 0776-25-7784
- ◎プルサーマルを心配するふつうの若狭の民の会 …… 三方上中郡若狭町気山 145-6-1
- ◎グリーン・アクション …… 京都市左京区田中関田町 22-75-103 TEL: 075-701-7223 FAX: 075-702-1952
- ◎美浜・大飯・高浜原発に反対する大阪の会(美浜の会) …… 大阪市北区西天満 4-3-3 星光ビル 3 階 TEL: 06-6367-6580 FAX: 06-6367-6581